

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成28年12月14日

計画の名称	都市公園の長寿命化と安心・安全な公園づくり		
計画の期間	平成26年度～平成30年度（5年間）	交付対象	鶴ヶ島市
計画の目標			

鶴ヶ島市では、都市公園61公園の2/3以上が開園から20年以上経過しており、また半数近くが30年以上経過している。このため、公園内の施設（建物、工作物、設備等）が経年とともに劣化・損耗が進み、その多くは応急的な補修により対応しているのが現状である。より効率的な施設の維持管理を行うには、施設の素材・工法・数量を把握しておくとともに、耐用年数や補修のサイクルを考慮した短期・長期的な取り組みが求められている。

こうしたことから、本市においても将来の改築・更新に係るコストの縮減や平準化を図ることを目的として、公園施設長寿命化計画を策定し、また、その計画に基づき適切に維持管理されている公園施設等の改築等を実施し、安心・安全な公園づくりを進めるものである。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・長寿命化計画を策定する公園の率を、0%（0か所）から54%（33か所）にする。
- ・健全度調査の結果、D判定・C判定となった公園施設を改築・更新した割合を0%（H28当初）から27.8%（H32末）に増加する。（本目標については、別計画へ移行）

定量的指標の定義及び算定式

長寿命化計画策定率（%）＝計画済公園数／市内公園数
 （33公園）（61公園）

D判定・C判定となった施設の改築・更新達成率＝（改築・更新実施済施設数）／（対象公園施設数）
 （62施設）（223施設）

定量的指標の現況値及び目標値			備考
当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H30末)	
0.00%	54.00%	54.00%	
0.00%	13.90%	27.80%	「安心・安全な公園づくり（防災・安全）」へ移行

全体事業費	合計 (A+B+C)	10百万円	A	10百万円	B	—	C	—	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C)	0.0%
-------	---------------	-------	---	-------	---	---	---	---	-------------------------	------

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
	平成28年度
社会資本総合整備計画の事後評価として鶴ヶ島市で実施	公表の方法
	市ホームページにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H26	H27	H28	H29	H30		
A-1	公園	一般	鶴ヶ島市	直接	鶴ヶ島市	鶴ヶ島市都市公園安全・安心対策事業	長寿命化計画策定（33か所） 長寿命化対策（D判定・C判定となった公園施設の改築・更新（鶴ヶ島南近隣公園等3公園）	鶴ヶ島市	—	—	—	—	—	10	長寿命化計画（10百万円） 長寿命化対策（0百万円） 長寿命化対策は別計画へ移行
合計												10			
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H21	H22	H23	H24	H25		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
									H21	H22	H23	H24	H25		
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		公園施設の長寿命化計画を策定したことにより、今後、各施設の整備（撤去、更新、補修等）を実施する優先順位等が健全度の観点から明確になった。									
II 定量的指標の達成状況	指標①（都長寿命化計画策定率（%）＝計画済公園数／市内公園数）	最終目標値	54%	目標値と実績値に差が出た要因	別計画（安心・安全な公園づくり（防災・安全））へ移行						
		最終実績値	54%								
	指標②（D判定・C判定となった施設の改築・更新達成率＝（改築・更新実施施設数）／（対象公園施設数））	最終目標値	27.8%	目標値と実績値に差が出た要因							
		最終実績値	0%								
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）											

3. 特記事項（今後の方針等）

今後は社会資本整備総合交付金を活用し、市の財政状況も勘案しながら、公園施設長寿命化計画に基づいた整備を進めていく。